

にしあいつ



笑顔の旅立ち

- P 2～4 平成24年度町の重点的な取り組み
- P 5 平成24年度生涯学習事業紹介
- 第37回奥川健康ワラント大会参加者募集中！
- P 6 活躍した児童生徒を表彰
- P 7 ほぐたち、わたしたち新1年生
- P 8～9 西会津小学校基本設計完成
- P 10 3月定例会議報告

こころ豊かな人を

育むまちづくり

— 教育の振興と人材育成 —

◆学校教育の充実

西会津小学校の新たな校風と伝統の創造に向け、総合的な教育計画のもと、創意と工夫による教育実践、円滑な学校運営に努めます。

さらに、小中連携による充実した教育を推進するため、平成27年4月の新校舎での授業開始に向け、新しい小学校校舎の実設計業務、用地買収や造成事業を実施します。

また、確かな学力、豊かな心と健やかな体を育み、「知・徳・体」のバランスの取れた子どもを育てるとともに、新たなスクールパスの安全運行や学校における放射線対策に万全を期すなど、児童生徒が安全で安心して

学ぶことができる教育環境の充実を図ります。

さらに、「自ら考え行動し、問題を解決する開拓者精神と自立心」を養う教育を引き続き推進します。

語学教育については、外国語指導助手、国際交流員を継続して配置し、語学教育の充実と国際理解の推進に努めます。

また、障がいのある児童生徒が、その可能性を最大限に伸ばし、自立し社会参加するために必要な力を培うため、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の充実にも努めます。

放課後子どもプラン事業については、児童の健全育成のため、放課後や週末などに児童が安全に安心して活動できるように、地域の皆さんの協力をいただきながら継続して実施します。

さらに、「学校支援地域本部事業」により、地域全体で子どもたちを育てる体制づくりを進めます。

また、「いわき市立豊岡小学校」「沖縄県大宜味村」の児童生徒との交流事業については、児童生徒が見識を広め心身の健全な育成に資することを目的に、継続して実施します。

県立西会津高等学校については、学校、県や保護者などと連携し、教育環境のさらなる充実を図り、子どもたちが望む魅力ある学校づくりを支援し、高校教育の学習機会を確保します。

◆生涯学習の推進

町民の皆さんが、それぞれの年代や目的に応じて学習することができるよう各種講座・教室の開催に努めます。

また、集落などでの出前講座の開催など、学びの環境を充実します。

◆スポーツ活動の推進

スポーツ環境の整備をはじめ、スポーツ団体などへの支援を推進するほか、市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会、市町村対抗軟式野球大会での成績向上に向けた取り組みを強化します。

◆芸術文化活動の推進

貴重な文化財、伝統文化や民俗芸能などの保護、調査、保存に努めるとともに、伝承員を任命し伝承活動を推進します。

豊かで魅力ある

まちづくり

— 地域経済の活性化 —

◆農林業の振興

原発事故による風評被害払拭のため、引き続きモニタリング検査を重点的に実施するとともに

に、農林産物の安全・安心のPR、健康な土づくりによる米・野菜生産の振興と販売促進に積極的に取り組みます。

新たに、本町産米の販売力強化の一環として、東日本大震災復興基金を活用し、奥川ライスセンターの選別機能強化支援事業を実施します。

また、施設園芸化を推進するパイプハウス導入事業については、園芸作物、菌床栽培用のハウスを整備し、生産性と農業所得の向上により町農業の活性化を図ります。

昨年度から本格的に取り組んでいる農林産物の加工については、「加工で元気な町づくり事業」として、農林産物加工研修所「こゆりちゃんキッチン」の利活用の促進、町内団体・個人の商品開発支援による本町ならではの特産品づくりを進め、地域の活性化と所得の向上を目指します。

夢と希望を持つて

安心して暮らせる町へ





今年度は、西会津町の復興元年と位置付け、「みんなの声が響くまち」を基本理念とする総合計画のもと、「住んで良かったと思える明るく元気な町づくり」に向け全力で取り組みます。



森林整備の推進では、持続可能な森林経営の構築を目的に、新たに策定した森林整備計画、および森林経営計画により施策を推進します。

鳥獣被害対策については、集落環境点検をもとに、集落ごとの被害対策に取り組むとともに、未実施集落で環境点検を実施します。

農地などの適正管理と利活用については、農業委員会と連携し、耕作放棄地の調査を進め、中山間地域等直接支払制度や農地・水保全管理事業などを活用し、守るべき農地が適切に管理されるよう推進します。

担い手農家の育成支援については、規模拡大を目指す担い手農家や新規就農者に対し、町独自事業や国県事業・制度を活用し、パイプハウスリース事業をはじめ、研修教育費支援、農地集積などに積極的に取り組みます。

◆商工業への支援と雇用の確保

個人事業主を含めた企業などへの支援策として、「中小企業振興資金融資制度貸付事業」をはじめ「中小企業融資制度資金利子補給補助事業」、企業などが実施する研修費用や資格取得費用などを助成する「町企業支援事業補助金」により、町内企業の経営安定化支援に取り組みます。

新たに、東日本大震災復興基金を活用し、町内に住所を有する新規学卒者を雇用した企業への補助のほか、「ふくしま復興特別資金」借入れに係る保証料の一部補助を実施することにより、町内商工業者を支援し雇用確保を図ります。

また、一人でも多くの雇用を確保するため、県の「緊急雇用創出基金事業（震災等緊急雇用対応事業）」を活用し、町道の美化事業や、耕作放棄地の現況確認促進事業など、雇用の確保に積極的に取り組みます。

さらに「無料職業紹介所」では、地元企業の求人情報を収集・提供し、地域の雇用ニーズに合ったきめ細かな雇用対策を進めます。

昨年、県道大久保野沢停車場線の改良工事が完了したことから、商店街の活性化に向け、野沢駅前から国道49号までの駅通りに街路灯を設置します。

◆観光の振興と交流人口の拡大

元・株式会社ジェイティービーの常務取締役で、現・立教大学観光学部特任教授の清水慎一氏を引き続きアドバイザーに依頼し、観光振興の推進を図ります。

また、平成21年度に設立された「西会津元気グリーンツーリズム協議会」では、昨年度、体験プログラムの構築や農家民泊の推進、さらに、モニターツアーの実施などの取り組みを行いました。

今年度は、首都圏への営業など、本格的な受け入れを目指し

た取り組みをさらに強化していくことから、町としても積極的に支援を行います。

このほか、設置から約20年が経過し老朽化が進む、ふれあい交流施設内のフィールドアスレチック施設の遊具の更新を行い、誘客と交流の促進を図ります。

◆地域おこしの推進と人材の育成

「活力ある地域づくり支援事業」を継続し、地域の活性化を目指して持続可能な事業に自主的に取り組む団体、町民の皆さんを積極的に応援します。

また、町のさまざまな課題について検討するため設置した「若者まちづくりプロジェクト会議」も、地域の活性化・人材育成の観点から、引き続き実施します。

◆定住の促進

後継者対策として、結婚祝金の支給や町内の独身男性と町内外の独身女性が交流を深められ

るよう結婚活動支援事業を継続します。

◆情報化の推進

放送のデジタル化、高速大容量通信環境の整備など、高度情報通信社会の構築に向け、平成20年度からケーブルテレビ高度化事業を実施してきました。

この事業は、今年度整備する上谷地区を最後として完了することにより、町内全域で加入者宅まで全て光ファイバー化され、今後見込まれる情報通信量の増大に対処できるほか、雷や停電などによる伝送路の被害が減少するなど、将来に向け維持管理費の大幅な軽減が図られます。

これまで整備したICT基盤を、行政サービスの向上をはじめ、地域経済の活性化、人材の育成、健康づくりと安全・安心な環境整備などの分野で一層の活用を進めます。

また、携帯電話エリア整備事業については、今年度は弥生・弥平四郎地区の整備に取り組み

計画で、これにより地域の皆さんの利便性向上と、飯豊山・鏡山への登山者に対する安全確保を図ります。

人と自然にやさしい

まちづくり

健康づくりと安全・安心

◆健康づくりの推進

「健康がいちばん」をキャッチフレーズとして、食育の推進による食生活の改善、運動の習慣化による健康づくり、疾病の予防、早期発見のため、検診受診率の100%を目指すなど、一歩踏み込んだ施策の強化・充実に積極的に取り組みます。

具体的には、食育推進計画に基づき各家庭での食生活改善、町民一人一スポーツ、スポーツに馴染めない方には身近なウォーキングの普及などを通して、町民の皆さんの健康への関心をさらに高めるとともに、検診を受診した人の結果に応じた支援を進めます。

保健事業については、本町の疾病分類の中で上位を占める高血圧性疾患、悪性新生物、膝関節疾患など重篤化の恐れがある疾病予防に努め、特に働き盛り

の若い世代の健康意識の向上を図るため、会社などに対する訪問活動を実施し、検診の受診勧奨や事後指導を充実します。

精神保健事業については、昨年度開設した「ここに相談所」を核に相談機能を充実させ、心の健康づくりを一層推進します。

さらに、昨年度策定した「介護保険事業計画」「食育推進計画」などの事業計画推進の初年度として、食と運動による健康管理や、検診強化による予防医療の重要性をアピールし、健康づくりの一層の普及啓発を図るためのイベントとして「町民参加型の健康講演会」を開催する考えです。

◆医療体制の整備

町民の皆さんが安心して診療所を受診できるよう、西会津診療所の常勤医師が3人体制となりました。

これにより診察の待ち時間短縮や、在宅患者に対する医療サービスなどの充実など、地域医療サービスの向上を図ります。

◆子育て支援

これまで実施してきた子育て医療費サポート事業をはじめ、放課後児童健全育成事業、出産

祝金事業などのほか、乳児保育の待機児童解消を図るため、野沢保育所の保育環境の充実と保育体制の強化を進めます。

また本年度、0歳から18歳、および妊婦を対象に実施した「季節性インフルエンザ予防接種経費助成事業」についても、子育て支援の一環として、継続

します。

◆福祉の充実

高齢者福祉、および介護保険事業では、「第5期介護保険事業計画・第6期高齢者保健福祉計画」を策定したことから、本計画に基づき介護保険事業の円滑な実施、高齢者福祉の充実・強化を図ります。

障がい者福祉については、国において障害者自立支援法から、障害者総合支援法への移行に向けた作業が進められており、今年度から障がい児支援などを充実します。

本年度策定した「第4期障がい者計画・第2期障がい福祉計画」を基本にしながら、国の制度改正にあわせ、スムーズな移行や障がい者福祉の充実を図ります。

◆交通体系の整備

町民バスについては、高齢者の皆さんが利用しやすいよう、

本年4月から、必要な方が必要な時に予約により乗車できる「デマンドバス」の運行としました。

今後、円滑なデマンドバスの運行を図ります。

◆道路網の整備

幹線の町道については、交通利便性の向上、地域活性化の観点から、町縦貫道路などの整備を引き続き進めます。

また、昨年の豪雨の際に一部が冠水した町道下野尻端村線の改良については、年内竣工に向けて取り組みます。

幹線以外の町道については、優先順位を付けながら計画的に整備を進める考えであり、今年度は町道漆窪線、町道下條線の工事に着手します。

また、農林業の活性化や生活道路としての農林道の計画的な整備を進めます。

◆克雪

雪に強いまちづくりに向け、道路除雪事業を進め、冬期間の交通を確保します。

また、上野尻地区で消雪パイプの施設整備を進めます。

◆上下水道の整備

水道施設については、施設改修を計画的に進め、また、青坂地区飲料水供給施設の浄水施設整備により、安全・安心な水道水の安定供給に努めます。

また、水道未普及地区については、甲石地区施設整備の補助を行います。

下水道については、特定環境保全公共下水道・野沢処理区、および個別排水処理施設の整備を進めます。

◆安全・安心のまちづくり

老朽化が進む防災行政無線の心臓部である無線操作卓をデジタル化対応に更新するとともに、難聴地域の解消に向けた整備を進めます。

また、消防施設については、消防水利空白地域解消のため、防火水槽を整備するとともに、老朽化したポンプ自動車を更新します。

防犯については、関係団体との連携により効果的な防犯対策に努めます。

平成24年度生涯学習事業紹介

公民館では、皆さんの「学びたい、向上したい」を応援するため、いろいろな事業（講座）を行っています。今月号では、平成24年度に計画している事業（講座）を紹介します。ぜひ、ご参加ください。

事業・講座名	対象者	内 容
おはなしの会	小学1・2年生	絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。
英会話教室 (子どもコース)	小学生	低学年・高学年の2クラスに分け、英会話を通して国際理解を深めます。
放課後子ども教室	小学生など	放課後や休日などに地域の皆さんの協力により、さまざまな体験活動を行います。
学校支援地域本部事業	小学生など	学校と公民館が連携し、地域のボランティアの皆さんに講師として協力してもらいながら、さまざまな学校活動を行います。
キッズランニングクラブ	小学4～6年生	子どもの走力の向上を図る活動を行います。
家庭教育講座	P T A ほか	各学校などで家庭教育に関する講演などを開催します。
英会話教室 (一般コース)	中学生以上	初級・中級2クラスに分け、英会話の学習を行います。
さゆり中学	一般	町の歴史や文化を町の先生方から教わり、西会津町を知る講座です。
各地区出前講座	一般	各自治区などの要望により開催し、学びのある地域づくりを目指します。
西会津町史を読む	一般	西会津の歴史を学び、各種講座や学校で講師として活躍できるよう指導者の養成を図ります。
女性講座	成人女性	町の文化や健康に関することなど、定期的に幅広い学習活動を行います。
歳百合学園 (教養・スポーツ講座)	60歳以上	教養とスポーツの2つの講座を開催し、健康で生きがいのある人生を送るための各種教室などを開催します。

*詳細については別にチラシを配布しますので確認のうえ、お申し込みください。

【問い合わせ先】 町公民館 ☎45-3244 新郷分館 ☎47-2301 奥川分館 ☎49-2001



第37回奥川健康マラソン大会参加者募集中!



第37回奥川健康マラソン大会を下記のとおり開催します。ぜひご参加ください。

なお、詳しい内容は各施設で配布している「参加申込書」をご覧ください。

○参加申込書 町役場・町公民館・奥川支所・新郷連絡所・さゆり公園管理棟・道の駅よりっせなどに配置しています。

【問い合わせ先】 町公民館 ☎45-3244
奥川分館 ☎49-2001

- 日 時 平成24年6月17日(日)
開会式 午前8時50分～
- 部 門 学年・年齢・男女・距離別に18部門
- 参加料 親子の部 2,000円
小・中・高校生 1,000円
一 般 2,500円
- 表 彰 10位まで賞状などを贈呈





活躍した児童生徒を表彰

2月29日、町役場で平成23年度町教育顕彰の表彰式が行われ、各種コンクールや大会で活躍した児童・生徒に賞状や盾が贈られました。(敬称略・学校名、学年は受賞時)

【個人】

武藤 樹里 (新郷小2年)
読書感想文福島県コンクール準特選

長谷沼 大秀 (新郷小3年)
県小学校児童画展入選

高橋 由輝 (新郷小4年)
全国書画展覧会書の部特選など

武藤 史明 (新郷小5年)
県小学校児童画展入選

高橋 晃樹 (新郷小6年)
全国書画展覧会書の部金賞

長谷沼 明莉 (新郷小6年)
「児童演劇地方巡回公演」感想文コンクール個人賞

矢部 千穂 (奥川小1年)
全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」低学年の部優秀賞

長谷川 姫菜 (野沢小1年)
県小学校児童画展入選

石川 彩 (野沢小4年)
県ジュニア空手道選手権大会小学女子4年の部優勝(全国大会出場)

高波 朱里 (野沢小5年)
JKJO東北ジュニア空手道選手権福島県大会小学5年男子の部準優勝

佐藤 富弥 (尾野本小1年)
県書きぞめ展書きぞめ奨励賞

佐藤 芽生 (尾野本小1年)
県小学校児童画展入選

水野 美知 (尾野本小2年)
県小学校児童画展入選

鈴木 爽夏 (尾野本小2年)
JKJO東北ジュニア空手道選手権福島県大会小学2年女子の部優勝

秦 聖志朗 (尾野本小3年)
JKJO東北ジュニア空手道選手権福島県大会小学3年男子の部準優勝

眞部 亮凱 (尾野本小4年)
全国マシニング大会東北ブロック男子総合12歳以下1000m優勝など

碓 梨菜 (尾野本小4年)
全国マシニング大会東北ブロック女子総合12歳以下1000m第3位など

眞部 凜香 (尾野本小5年)
全国マシニング大会東北ブロック女子総合12歳以下1000m第4位など

渡部 美来 (尾野本小5年)
JKJO東北ジュニア空手道選手権福島県大会小学5年(35kg以上)女子の部優勝

清野 遥 (尾野本小6年)
県小学校児童画展入選

市橋 明香里 (群岡小5年)
県小中学校市民友画コンクール最優秀賞

佐藤 優奈 (西会津中1年)
県書きぞめ展書きぞめ奨励賞

市橋 卓磨 (西会津中2年)
県書きぞめ展書きぞめ奨励賞など

五十嵐 旬 (西会津中2年)
県新人陸上競技大会男子110mハードル第6位

橋谷田 聡史 (西会津中2年)
全日本卓球選手権大会カデットの部福島県予選会男子ダブルスの部第3位(全日本卓球選手権大会出場)

生方 歩高 (西会津中3年)
東北中学校体育大会男子背泳ぎ200m第3位など

三留 蒼 (西会津中3年)
県中学校体育大会水泳大会男子50m自由形第4位・男子100m自由形第5位(東北大会出場)など

西田 豊 (西会津中3年)
県中学校体育大会スキー競技大会回転競技第1位・大回転競技第2位

渡部 湧也 (西会津中3年)
県空手道選手権大会準優勝(全国大会出場)

渡部 悠太 (西会津中3年)
北日本インターシティーカップ(東北大会)第3位など

小澤 志佳 (西会津高2年)
東北総合体育大会ボート競技少年女子シングルスカル第3位など

碓 貴彦 (西会津高3年)
東北総合体育大会ボート競技少年男子シングルスカル第4位など

三留 丈幸 (西会津高2年)
東北高等学校ボート選手権大会漕艇男子ダブルスカル第11位など

鈴木 雄治郎 (喜多方高3年)
全日本合唱コンクール東北支部大会高等学校部門金賞

五十嵐 一樹 (喜多方東高2年)
東北高等学校新人水泳競技大会男子50m自由形第2位・男子100m自由形第4位など

渡部 洋一 (西会津中教諭)
本町水泳協会の指導者として水泳選手の養成に尽力し、国体選手などを輩出するなど社会体育の充実発展に貢献。

【団体】

西会津高等学校放送部
全国高等学校総合文化祭ビデオメッセージ部門優秀賞(第1位)など

新郷小学校
県学校歯科保健優良校努力賞

群岡小学校
花いっぱいコンクール花いっぱいの部(団体の部)県教育長賞など

ぼくたち、わたしたち新1年生

4月に開校した「西会津小学校」。

平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた30人が入学しました。

ぴかぴかのランドセルを背負い、元気に入校した児童を紹介します。

萱本須藤	森野水野	西原渡部	西原新田	芝草玉木	芝草高野	芝草清野	10町内和田	下小屋鈴木	9町内1佐藤	8町内佐藤	7町内若林凛々子	3町内薄上	2町内山内	2町内橋谷田元気
美琴さん	孝志くん	紫音さん	蓮くん	歌さん	駿くん	楓花さん	伊織さん	陽人くん	愛さん	詩恩くん	若林凛々子さん	実莉さん	耕太くん	げんきくん
中町渡部	橋屋古川	新村小林	宝川佐藤	下野尻外島	山口安部	黒沢渡部	黒沢長谷川	上小島薄上	さゆりが丘津川	さゆりが丘江川愛彩美	西林東長谷川紗弥	西林東高松	西林東穴澤	尾登齋藤
皓介くん	萌さん	瑠偉さん	大和くん	大輔くん	鷹冬くん	彩生さん	丈くん	岬くん	遥音くん	愛彩美さん	さやさん	宙くん	翔和くん	ゆうやくん

(3月26日現在)



小学校体験入学



小学校 計完成

平成25年着工予定の西会津小学校の新校舎の大まかな設計（基本設計）が完成しました。子どもたちの学力・体力の向上はもちろん、豊かな社会性や人間性を育て、いつまでも町を誇りに思えるような校舎づくりに向け、これまでワークショップや小学校統合推進委員会などで検討を重ねてきました。今後さらに詳細な設計（実施設計）を進めていきますが、現段階での西会津小学校新校舎の概要やこれまでの経緯についてお伝えします。（完成イメージ図です）



◆◆校舎建築の基本方針◆◆

- 1 豪雪地に対する配慮
- 2 将来の小中一貫を見据えた空間づくり
- 3 子どもたちの安全性に対する配慮
- 4 多様な学習（生活）形態に対応可能な空間づくり
- 5 ワークショップやヒアリングによる町民の意見を取り入れる

1 豪雪地に対する配慮

屋根の雪は、人が通らない北側（線路側）に落雪させる屋根形状とし、玄関や昇降口は冬期間でも正面から安全に入出りできるようにしています。

また、子どもたちが学校生活の大半を過ごす普通教室はすべて2階に設け、積雪時でも十分な採光を確保します。

2 将来の小中一貫を見据えた空間づくり

図工室、家庭科室、体育館、図書室などは小中共用とするほか、高学年には一部教科担任制の導入も検討しています。そのため、小中学校を結ぶ渡り廊下は、利便性を考慮し1、2階ともにつなげます。

また、職員室や校長室は中学校に近い位置付けとし、将来、小中の教職員一同が使用できるスペースを確保しています。

3 子どもたちの安全性に対する配慮

先に記した落雪対策のほか、階段や非常口は、どの教室からも2方向に避難できるよう配置しています。

また、職員室や校長室は学校全体がほぼ見渡せるよう、1階南側に配置します。

4 多様な学習（生活）形態に対応可能な空間づくり

各教室に隣接して、学年ごとにラウンジを設けます。学年ラウンジにはトイレ、水飲み場、更衣室やミニ図書コーナーなどを設けます。

また、児童全員が一堂に集まって給食を食べられるランチルームを1階に、その2階には、簡単な運動や学校行事にも使用できる多目的ホールを設けます。

- ◆安全・安心
- ◆環境との調和
- ◆小中連携(一貫)教育の推進

西会津 基本設



《基本設計に関するこれまでの経緯》

- H23年 4月 公募型プロポーザル方式により^お邑建築事務所(いわき市)と基本設計委託契約
- 5~6月 各小・中学校教職員へのアンケート調査、ヒアリング実施
- 7月 第1回ワークショップの開催
各校児童参加による「学校探検」の開催(放課後子どもプラン実行委員会主催)
- 9月 第2回ワークショップの開催
第3回ワークショップの開催
- 11月 小学校統合推進委員会への配置・平面図案の提示
- H24年 2月 小学校統合推進委員会への配置・平面図修正案、模型の提示

5 ワークショップなどによる

町民の意見を取り入れる

地域の人が集まり、子どもと触れ合うことができる地域ホールや各校の記念品などを展示できるギャラリーを設けます。
また、町内の既存の校舎建築に残るたくみの技を継承し、各校の自慢の場所、畑、水辺空間などを敷地内に配置することも検討しています。

6 その他

可能な限り木材を使用し、温かみのある校舎づくりに努め、冬の暖房・夏の通風などにも配慮した省エネで環境負荷の少ない建物とします。もちろん、太陽光発電や木質バイオマスエネルギーの導入なども検討しています。

今後もワークショップなどを通じて、児童、教職員、保護者や地域の皆さんに意見をいただきながら、詳細な校舎設計を進めていきます。(校舎内の部屋の配置図に関しては別号にて紹介します)
地域に愛される学校づくりに向け、町民の皆さんのご協力をお願いします。

整備予定の主な部屋：○普通教室 ○学年ラウンジ ○特別支援教室 ○多目的教室 ○校長室 ○職員室 ○保健室 ○音楽室 ○理科室 ○PC室 ○会議室 ○PTA室 ○地域ホール・ギャラリー ○ランチルーム ○多目的ホール
中学校と共用する部屋：○図書室 ○家庭科室 ○体育館 ○図書室

【問い合わせ先】

企画情報課企画政策係

☎ 45-4536

3月定例会

議会報告

3月9日から22日までの14日間を会期として開かれた3月議会定例会は、条例の制定、補正予算や新年度予算など、提案された33議案すべてを可決・承認し閉会しました。



可決・承認された議案

■町法定外公共物の管理に関する条例の制定

地方分権推進の一環として、国が管理してきた国有財産(赤道・水路など)を市町村が法定外公共物として管理するに当たり、必要事項を規定するための条例を制定

■町電気通信事業条例の一部改正

これまで「ライト」「レギュラー」「スタンダード」の3つの区分でサービスを提供してきたインターネットサービスに、新たに回線速度が30Mbpsのサービスを提供する「アドバンス」の区分を加えるための改正

■特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

新たにスポーツ基本法が制定され、「体育指導員」が「スポーツ推進員」に名称変更されたことによる改正、および各種審議会などの見直しにより「社

会教育委員の会議」と「公民館運営審議会」が「生涯学習審議会」に統合されたことによる改正

■町税条例の一部改正

地方税法の改正に伴う町たばこ税の引き上げのほか、東日本大震災復興基本法に基づき実施される復興に要する財源確保のため、平成26年度から平成35年度までの10年間、個人住民税の均等割額に500円を加算するなどの改正

■町介護保険条例の一部改正

第5期介護保険計画に基づき、平成24年度以降の介護保険料について、第一号被保険者の基準保険料を年額5万2200円、月額4350円とする改正

■町営住宅条例の一部改正

公営住宅法の改正に伴い、町営住宅の入居資格から同居親族要件を削除する改正

■平成23年度一般会計補正予算(第14次)

事業費確定に伴う補正、予算の最終的な整理のほか、年度内に必要な経費、年度内に完了できない事業の繰越明許費を計上

■平成23年度特別会計補正予算

町住宅団地造成事業特別会計や町下水道施設事業特別会計など7会計

■平成24年度予算

一般会計、町工業団地造成事業特別会計や町商業団地造成事業特別会計など13会計

■町道の廃止

町道野沢柴崎線の橋立2号橋が開通したことにより、路線の変更を行うためいったん廃止

■町道の認定

町道野沢柴崎線の終点を変更し、新たに認定、また町道野沢柴崎線の旧道区間、および県から移管された国道400号の旧道を新たな路線として認定

■辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

奥川辺地の事業追加について、平成24年度の辺地対策事業債を充当し、整備を図るための変更

■町過疎地域自立促進計画の変更

過疎計画の事業追加について、平成24年度の過疎対策事業債を充当し、整備するための変更

■県市町村総合事務組合を組織する団体数の増減及び県市町村総合事務組合規約の変更

伊達市国見町大枝小学校組合ほか4団体の脱退、南会津地域環境衛生組合の加入による規約の一部変更

■副町長専任の同意

藤城 良教さん(県から派遣)



功績をたたえて

昨年12月に急逝された、町議会議員の長谷川徳喜さん（松尾）が旭日単光章を受賞されました。

長谷川さんは、昭和62年から平成23年までの7期24年5月にわたり町議会議員を務められ、この間、経済常任委員会や総務常任委員会の委員長などの重職を歴任し、町政の発展と議会の運営に多大な貢献をされました。

伝達式は、3月1日に町役場で行われ、次男の長谷川真治さんに、会津地方振興局の畠利行局長から勲記と勲章が伝達されました。

尊い人命を救う

尾野本小学校6年の長谷川透和くん（写真左）と3年の長谷川光くん（写真右）が、喜多方広域消防本部から消防表彰を受けられました。

透和くんと光くんは、軽沢地内で側溝に転落して動けなくなっていた女性を発見し、協力して救助に当たりました。発見時は気温が低く、あと数分遅れば生命の危険性が非常に高い状況でしたが、2人の救助活動で大事に至らずに済みました。

表彰式は、3月6日に尾野本小学校で行われ、喜多方広域消防本部の東條勝消防長から2人に賞状が贈られました。（学校名、学年は受賞時）



豊かで明るい家族生活を目指して

2月29日、渡部定衛さん（萱本）宅で家族経営協定調印式が行われました。

家族経営協定は、家族で取り組む農業経営について、経営の方針や家族1人ひとりの役割、就業条件や就業環境を家族みんなで話し合い取り決めるものです。

今回協定を結んだのは、定衛さん、妻の久美子さん、長女の絵美さん、三女の佳菜子さんの4人で、楽しい家族、農業経営を目指すために、目標や役割分担などが書かれた協定書にそれぞれ調印しました。



農林産物加工研修所オープン

2月27日、町農林産物加工研修所「こゆりちゃんキッチン」が開所しました。

この施設は、平成23年度総務省過疎地域等自立活性化推進事業と町単独事業により旧群岡中学校の調理室を改修し設置したもので、加工室と包装室には、2槽式シンク、冷凍冷蔵庫、作業台などを備えており、4種類の食品営業許可を取得しています。

現在は、加工グループ「こゆりちゃん倶楽部」のメンバー9人が、新しい商品開発に向け、農林産物の加工を行っています。



運動でロコモを防止しよう！

〜手軽に歩くことから始めませんか？〜

ロコモとは

ロコモロロコモティブシンドロームとは「運動器症候群」のことで、平成19年に日本整形外科学会が提唱しました。

その定義は、「運動器の障害によって、介護が必要になるかもしれない危険度の高い状態になること」で、下記の「7つのロコモーションチェック」で確認できます。

7つの項目に一つでも当てはまる場合や、腰・関節の痛み、筋力の衰え、ふらつきといった症状が悪化している場合は、運動して筋力を付けるなどの対策が重要になります。

メタボとロコモ

ロコモのほかにシンドロームと付く言葉には、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)があります。

「メタボ」は、内臓脂肪がたまった状態から引き起こされ、「メタボ」と「ロコモ」は、合併する方も多いという報告もあります。

筋力が衰えると、重い体を支えるために、ひざや腰に痛みを起しやすくなり、痛みがあると運動量が減り、内臓脂肪の蓄積につながるからです。

①家の中でつまずいたりすべったりする



②階段を上るのに手すりが必要である



③15分くらい続けて歩けない



④横断歩道を青信号で渡りきれない



7つのロコモーションチェック

※テストではないので無理をしないでください

⑤片立ちで靴下がはけない



⑥2kg程度の買い物(1Lの牛乳2個程度)をして持ち帰るのが困難である



⑦家のやや重い仕事(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)が困難である



日本ロコモティブシンドローム研究会HPから

メタボ予防はロコモ予防
運動(※)すると

← 内臓脂肪が減少する(メタボ予防)
← 筋力アップ

← 痛みが軽減することも

← さらに運動量アップ

← 転倒や骨折の予防に

← ロコモティブシンドロームの予防に



運動には、「ノルディックウォーキング」がお勧めです。ひざや腰に負担をかけるのでエネルギー消費量が20%程度アップできます。(受診中の方は、医療機関へ相談を)

専用ボールの貸出しを行っていますので、お気軽にご連絡ください。

※健康づくりのための運動指針では、運動量について、目標設定を次のように示しています。

○いつでも、どこでも、楽しく歩こう
1日1万歩(1週間7万歩)！
○自分に合った運動でいい汗かこう
週合計60分！

【問い合わせ先】

健康福祉課健康支援係

☎ 45-4532

各地区でスポーツ大会開催

2月26日、野沢地区ゲートボール大会、尾野本地区町民卓球大会、新郷地区カローリング大会を開催し、冬期間の運動不足を解消しながら、参加者同士が親睦を深めました。

野沢地区ゲートボール大会

第14回野沢町内親善ゲートボール大会は、すばやく西会津で開催しました。大会には、町内13自治区から20チームが参加しました。

参加した自治区の中には事前に練習をしてきたチームもあり、白熱した試合が繰り広げられました。

【大会結果】

- 優勝 安座Aチーム
- 第2位 4町内Bチーム
- 第3位 芝草Bチーム
安座Bチーム

尾野本地区町民卓球大会

第38回尾野本地区町民卓球大会は、さゆり公園体育館で開催しました。

大会には、一般混合の部に6チーム、一般男子の部に10チーム、一般女子の部に8チーム、さらに個人戦の小学生の部に23人が出場しました。

多くの応援者が見守る中、真剣な試合や、笑いを誘うような試合が繰り広げられ、会場は大いに賑わい、あちらこちらで歓声があがっていました。

【大会結果】

- 総合優勝 萱本
- 一般混合の部 優勝 萱本
第2位 西林
- 一般男子の部 優勝 萱本
第2位 上小島
- 一般女子の部 優勝 萱本
第2位 西林
- 小学生の部 優勝 鈴木茉莉さん
第2位 佐藤美咲さん

新郷地区カローリング大会

第1回新郷地区カローリング大会は、新郷小学校体育館で開催しました。

新郷地区でのカローリング大会は初めてでしたが、親子での参加や小学生のみのチームなど、12チーム36人が参加しました。

参加者は、優勝を目指し熱戦を繰り広げ、冬場の運動不足の解消、地域内の親睦と世代交流もできた1日でした。

【大会結果】

- 優勝 富士チーム
- 第2位 新郷小Cチーム
- 第3位 いたうチーム



新郷地区カローリング大会

左から新郷小Cチーム、富士チーム、いたうチーム



野沢地区ゲートボール大会

生涯学習発表会を開催

3月11日、町公民館大ホールで平成23年度生涯学習発表会を開催しました。

この発表会には、町内で自主的に学習を行なっている9団体、65人が参加し、日頃の練習の成果を披露しました。

参加した方々は、出演前は緊張していたようですが、舞台に出ると実力を発揮し、生き生きと演目を披露していました。それを見ている人たちも、楽しく元気なれたようでした。

町公民館では今後も、生涯学習の充実に努め、一人でも多くの方が参加できるようにしていきたいと思ひます。



町民バトンタッチ



五十嵐 亜紀さん [滝 坂]

猪俣 智佳子さん(3月号から)メッセージ
いつもいろいろとお付き合いしてくれて、ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします!楽しくやりましょう!!

あなたの趣味は?
絵を描くこと

あなたの特技は?
バレーボール

あなたのモットーは?
笑顔絶やせず、何事も一生懸命取り組む

熱中していることは?
子育て(熱中というより、必死にがんばっています…)

自分を一言で表現するとしたら?
優柔不断

最近感動したことは?
町音楽祭で、初めて和太鼓に聴かれた子どもたちが見せてくれた力強い演奏に、感動し涙が出ました

これからやってみたいことは?
家族で旅行に行きたいです

次の方を紹介してください
Y・Nさん(芝 草)

あなたの宝物は?
「9歳年の離れた姉から中学3年のときにもらった“ハンテン”」
「夜遅くまで勉強している私の姿を見て、姉がクリスマスプレゼントに買ってくれました。思いがけないプレゼントに感激しました」



町民ギャラリィ

〜冬芽俳句会〜

春愁や身体のバランスくずれおり 岩原 紀子(五町内)
柳絮とぶ未知の国へと心馳す 喜多 光子(九町内)
峠よりまんさく春を背負ひくる 鈴木 智子(さゆりが丘)
人の世の温もり沁みる春の彩 鈴木はる子(十町内)
よろめきし足もとしかと春の風 渡部 淑子(四町内)

聞いて!わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、3年・生徒会長の築田智史さんです。

◆わたしの夢

「私は将来、中学校の教師になりたいと思っています。理由は、剣道部の顧問になり剣道の楽しさを伝えていきたいからです。最近、剣道をする人たちが減ってきているので、僕が将来剣道部の顧問になったら、楽しいと思ってもらいその後も剣道を続けたいと言ってもらえるような教師になりたいと思っています」

◆心掛けていること

「剣道部に入っていて、道場にも練習に行っています。正しく教えられるように基礎をしっかりと覚え、技術の面でも高めていけるように練習することをいつも心掛けています」

◆最後に未来の自分に一言

「自分の夢に向かってがんばっていますか。いろいろ大変なこともあるかもしれないけど、めげずにがんばってください」



以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

まちの人口 ～3月1日現在～ (前月比)

人口	7,596人	(-19人)
男	3,664人	(-5人)
女	3,932人	(-14人)
世帯	2,818世帯	(-8世帯)

戸籍の窓口 ～2月受付分～ <敬称略>

お誕生おめでとう

西田 心 ^{しん} 絆 ^ば くん	和樹・未来	安座
豊島 璃 ^り 久 ^く くん	徳裕・久美子	徳沢
山口 瑠 ^る 梨 ^り ちゃん	悟・美智子	徳沢

ご結婚おめでとう

新城 繁昌	8町内
仲川 祐加	東京都
五十嵐 竜太	会津坂下町
五十嵐 江里子	原

お悔やみ申し上げます

能登 キン (91)	保母	3町内
山口 順三 (81)	洋子 夫	4町内
二瓶 トク (87)	岡野文江 叔母	9町内1
橋本 テウ (94)	光勝 母	9町内1
清野 タミ (94)	興一 母	大久保
齋藤 カツヨ (89)	一母	尾登
長谷川 サヨ (96)	秀一 祖母	縄沢
遠藤 昌嘉 (79)	節子 夫	高目
長谷沼 一郎 (78)	ケイ 夫	小清水
佐藤 幾世 (85)	昇 母	杉山
鈴木 ハナ (95)	良男 母	向原
富樫 實 (82)	マサエ 夫	山浦
高橋 悟 (60)	市衛 子	真ヶ沢
荒海 一二 (88)	ミキ子 夫	小綱木

地域づくりを応援します！

◆事業の目的

町が活性化していくためには、町内の個々の集落や団体などが活性化していくことが必要不可欠です。このことから、町は持続可能な地域活性化に取り組む団体などを積極的に支援していきます。「活力ある地域づくり支援事業補助金」により皆さんの力で、地域を活性化してみませんか。

◆対象者

西会津町民で、持続可能な地域の活性化を推進するための活動を行う団体および個人

◆補助対象事業

- ①地場産業の振興のための事業
- ②都市との交流促進を図るための事業
- ③伝統工芸などの振興を図るための事業
- ④芸術、文化の振興事業
- ⑤伝統行事や郷土芸能の継承保存活動に関する事業

◆補助金の額

1団体1事業で原則50万円以内とし、総事業費の75%以内（事業継続期間は原則3年まで）

◆対象となる事業

- ①講師の謝礼
- ②加工作業などの委託料
- ③機械の借上料
- ④備品の購入費 など

◆受付期間

4月17日（火）まで

◆申請の方法

申請書類は、町ホームページからダウンロード (<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/2011/04/post-276.html>)するか、商工観光課で配布しています。

【問い合わせ先】

商工観光課地域振興係 ☎45-2213

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

【問い合わせ先】企画情報課広報広聴係

☎45-4536

各小学校で最後の卒業式

小学校の統合により最後となる卒業式が、3月23日に各校で行われました。

校長先生から卒業証書を受け取った58人は、思い出いっぱいの学び舎から巣立ちました。

こゆりちゃん
トピックス



1_野沢小学校	19人
2_尾野本小学校	25人
3_群岡小学校	7人
4_新郷小学校	4人
5_奥川小学校	3人

写真提供：各小学校

◆編集後記◆
このたびの人事異動で、広報担当を離れることになりました▼右も左も分らずに広報担当になってから早3年、取材などで皆さんには大変お世話になりました▼皆さんのご協力がなければ、広報紙の編集はできませんでした▼本当に感謝の思いでいっぱいです▼広報担当は離れますが、同じ役場の中にいますので、見かけたときには、お気軽に声をかけていただければと思います▼ありがとうございます。

今月の表紙



3月13日、西会津中学校の卒業式が行われました。卒業生69人は、先生方や在校生に見送られ、笑顔で通いなれた校舎を後にしました。

広報にしあいづ
2012 (平成24年)

4月号

発行：西会津町 編集：企画情報課
☎0241-45-2211 (代表)
info@town.nishiaizu.fukushima.jp
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。